

平成30年度の防災事業実績について

1. 非常用備蓄食糧等の整備

(決算見込 2,730 千円)

食糧及び生活必需品備蓄

区分	購入数	30年度末	目標値
災害救助用クラッカー(食)	7,700	24,710	70,000
ハーベスト(食)	—	5,760	
ビスコ(食)	3,000	14,400	18,000
おこげ(食)	1,800	6,600	17,900
アルファ米(食)	—	750	—
粉ミルク(回)	960	1,920	—
飲料水(500ml)(本)	2,880	11,520	—
毛布(枚)	—	16,062	—
紙オムツ(大人・小人)(枚)	—	8,200	—

※目標値の考え方

平成31年1月1日現在 人口 69,047人 目標値の算出基準 人口 69,000人	①避難者を全人口の30%、熱源使用不能状態が2日間続くと想定 ②必要とされる初期応急食糧数量(2日間のうち最初の1食は発災直後であり考慮せず、2日間で5食とした。)103,500食に帰宅困難者対応分2,400食(800人×3食)を加え合計105,900食を備蓄目標に設定 【飲料水・米・生活必需品については、麒麟麦酒(株)始め18事業所と協定】
---	--

2. 耐震診断・改修費等補助事業

(決算見込 診断788千円、改修1,000千円、除却200千円、ブロック塀等撤去977千円)

■耐震診断

平成30年度	
件数	執行額
17件	788千円

実績

年度	件数
平成27年度	16件
平成28年度	18件
平成29年度	12件

■防災ベッド…申請なし

実績

年度	件数
平成27年度	1件

■ブロック塀等撤去

平成30年度	
件数	執行額
13件	977千円

■耐震改修

平成30年度	
件数	執行額
1件	1,000千円

年度	件数
平成27年度	4件
平成28年度	3件
平成29年度	3件

■耐震シェルター…申請なし

■除却

平成30年度	
件数	執行額
1件	200千円

3. 地域防災リーダー養成講座の開催

■養成講座(修了者:47名)

第1回

【日時】平成30年5月13日(日) 午前9時~正午

【会場】清洲市民センター 2階集会室

【内容】講義「地域防災リーダーの役割・心構え」

グループワーク「自分の地域を防災の観点から評価する」

<講師>認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 浦野 愛 氏

第2回 防災シンポジウム

【日時】平成30年5月20日(日) 午後1時30分~午後3時

【会場】清洲市民センター ホール

【内容】基調講演「豪雨災害から身を守るためにあなた自身ができること」

<講師>市防災行政課職員

パネルディスカッション「水害から住民の命を守るために各組織のできること」

<コーディネーター>認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード

浦野 愛 氏

<コメンテーター>市防災行政課長

<パネリスト>清須市消防団 団長 齋藤 雅美 氏

新川第4ブロック自主防災会 吉田 陽一 氏

【参加者数】約150名

第3回

【日時】平成30年7月8日(日) 午前9時~正午

【会場】清洲市民センター 2階集会室

【内容】講義「清須市避難所運営マニュアルの運用」

<講師>市防災行政課職員

講義・グループワーク「避難所運営ゲーム(HUG)」

<講師>認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 浦野 愛 氏

■フォローアップ講座(受講者:39名) ※養成講座の修了者を対象に開催

第1回 防災シンポジウム(養成講座の第2回と共通)

【日時】平成30年5月20日(日) 午後1時30分~午後3時

【会場】清洲市民センター ホール

【内容】基調講演、パネルディスカッション

第2回

【日時】平成30年11月25日(日) 午前9時~正午

【会場】清洲市民センター 2階集会室

【内容】講義「過去の災害における過酷な避難生活の実態」

グループワーク「『避難所あるある』ワークショップ」

<講師>認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード 浦野 愛 氏

4. 地域の自主防災訓練実績（平成31年2月28日現在）

地区	実施町内会数	ブロックでの実施	参加者数
西枇杷島	31町内会	9ブロック	1,416人
清洲	24町内会	11ブロック	814人
新川	11町内会	6ブロック	755人
春日	11町内会	5ブロック	714人
合計	77町内会	31ブロック	3,699人

【主な訓練内容】
 避難訓練、初期消火訓練、AEDを使用した救命訓練、三角巾による応急手当訓練、
 避難所運営訓練（HUG）、図上訓練、炊き出し訓練、簡易担架を使用した救急訓練 など

5. 自主防災組織強化事業 （決算見込 ハード4,107千円、ソフト68千円、消火器981千円）

■自主防災組織補助金

申請数 34件（26ブロック）

【内訳】 防災資機材購入事業（ハード事業） 申請数 32件（24ブロック）
 自主防災組織活性化事業（ソフト事業） 申請数 2件（2ブロック）

■消火器の消火薬剤詰め替え費補助金

申請数 28件

6. 治水対策事業

■雨水ポンプ場改築事業 （決算見込 342,948千円）

ポンプ場の長寿命化（耐震及び更新）に向けた事業を行った。

堀江ポンプ場：耐震及び更新工事 事業費 48,317千円
 豊田川ポンプ場：耐震及び更新工事 事業費 294,631千円

■雨水ポンプ場整備事業 （決算見込 28,985千円）

ポンプ場を新規に整備するための基本設計などを行った。

西清洲ポンプ場：基本設計他 事業費 28,985千円

■幹線管渠整備事業 （決算見込 31,023千円）

区分	計画延長	30年度
土田排水区	□2.4m×1.2mほか L=約484m	関係機関協議 占用物件移設補償
水場川右岸排水区	排水面積 約226ha	基本設計

■雨水貯留施設設置事業 （決算見込 21,384千円）

新川流域水害対策計画（47計画・河川分）により雨水貯留施設を全体で「20,330m³」実施するにあたり、新川中学校に設置する雨水貯留施設工事（2,500m³）のための詳細設計を行った。

■清洲橋架け替え工事【県事業】

仮橋（車道）設置工、迂回路取付工を行った。

7. 公共施設の耐震化事業

■橋梁改良費 （決算見込 120,000千円）

五条川改修事業に伴って実施する船舳橋の架け替え工事で、耐震基準を満たす橋へ3年計画で実施しており、2年目に当たる平成30年度は橋脚の改修を実施した。

8. 避難所関連事業

■校舎長寿命化等改修事業 （決算見込 950,886千円）

長寿命化改修工事の実施設計（平成29年度策定）に基づき、新川小学校、春日小学校及び清洲中学校の改修工事を行った。また、西枇杷島中学校及び春日中学校については、平成31年度の工事に向けて、長寿命化改修工事の実施設計を行った。

9. 防災行政無線（同報系）屋外子局の移設工事 （決算見込 2,430千円）

一場保育園の敷地内に設置されていた防災行政無線（同報系）の屋外子局について、一場保育園の解体に伴い移設工事を行った。

10. 緊急維持作業車購入事業 （決算見込 5,346千円）

災害時等の緊急対応及び適正な道路維持管理を行うため、道路維持作業車を購入した。

【仕様】

2tダンプトラック

（黄赤白色塗装、パトライト、音響設備、四輪駆動、冬用タイヤ装着）